

## 運輸・通信

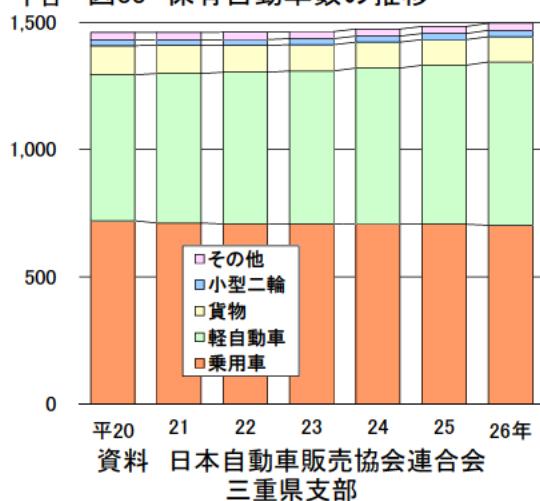
### 道 路

平成25年4月1日現在の道路実延長は、国道1,186km、県道2,667km、市町道2万1,193kmで、前年と比べると、国道は14.2km(1.2%)、県道は14.8km(0.6%)減少し、市町道は105.5km(0.5%)増加しています。

道路の改良状況をみると、改良済は、国道1,080km、県道1,851km、市町道10,406kmとなっています。

また、道路の舗装状況をみると、舗装道実延長は、国道1,157km、県道2,559km、市町道17,089kmとなっています。

千台 図33 保有自動車数の推移

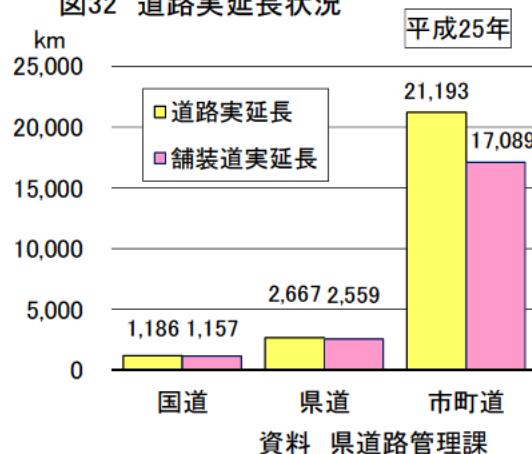


### 公共輸送機関

平成24年度の乗合バス・タクシーの年間利用者数は、乗合バスが2,776万1千人、タクシーが747万5千人で、前年度と比べると、乗合バスは35万2千人、タクシーは38万6千人減少しています。

平成25年度の私鉄の年間利用者数は、JRが1,221万194人、JRを除く私鉄が7,973万8,169人で、前年度に比べると、JRは41万9,061人増加、JRを除く私鉄は234万4,026人増加しています。

図32 道路実延長状況

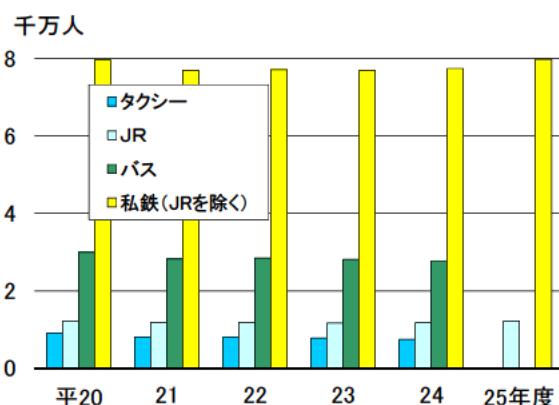


### 自動車

平成26年3月31日現在の自動車保有台数は149万5,593台で、前年に比べ1万1,992台(0.81%)増加しました。

車種別にみると、乗用自動車(普通及び小型)が70万2,819台(構成比47.0%)で最も多く、次いで軽自動車64万510台(同42.8%)、貨物自動車9万9,667台(同6.7%)、特種(殊)用途車2万4,273台(同1.6%)などとなっています。

図34 公共交通機関の年間利用者数の推移



資料 國土交通省、中部運輸局、各事業体